

第 421 回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナーが開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

《日時》 2022 年 2 月 3 日 (木) 16:00 - 17:00

《場所》 総合科学部 J 棟 306 号室

Zoom によるハイブリット ミーティング ID: 884 7333 3098 パスコード: 108683

《演題》 脳梗塞後に生じる血管原性浮腫の形成および
進行におけるミクログリアの役割

《演者》 田中 美樹 氏

(統合生命科学研究科 生命医科学プログラム 博士後期課程 3 年)

《要旨》

脳梗塞は動脈閉塞により脳組織が虚血壊死する疾患であり、高い死亡率と重篤な後遺症をもたらす。9 割以上の患者は血流の回復による治療が不可能であるため、合併症などの二次障害を抑制することが临床上重要である。脳浮腫は脳虚血後に頻発する二次障害であり、脳水分量や脳体積の増加を引き起こす。脳浮腫の軽減は患者の救命や予後改善に直結するが、詳細な病態形成メカニズムが不明であるため根治療法は存在しない。

脳浮腫の形成や増悪には血液脳関門の機能障害および神経炎症が密接に関係すると考えられる。そこで本研究は、脳梗塞モデル (pMCAO) マウス作製により脳浮腫を誘導し、脳浮腫の病態形成におけるミクログリアの役割を調べた。さらに、近年、炎症発現への関与が示唆されている芳香族炭化水素受容体 (AhR) に着目し、AhR 阻害剤による保護作用を検討した。

責任者：統合生命科学研究科 石原康宏 (ishiyasu@hiroshima-u.ac.jp, 内線 6500)

(注) 本セミナーは統合生命科学研究科セミナーとしてプログラム共同セミナーの対象です。